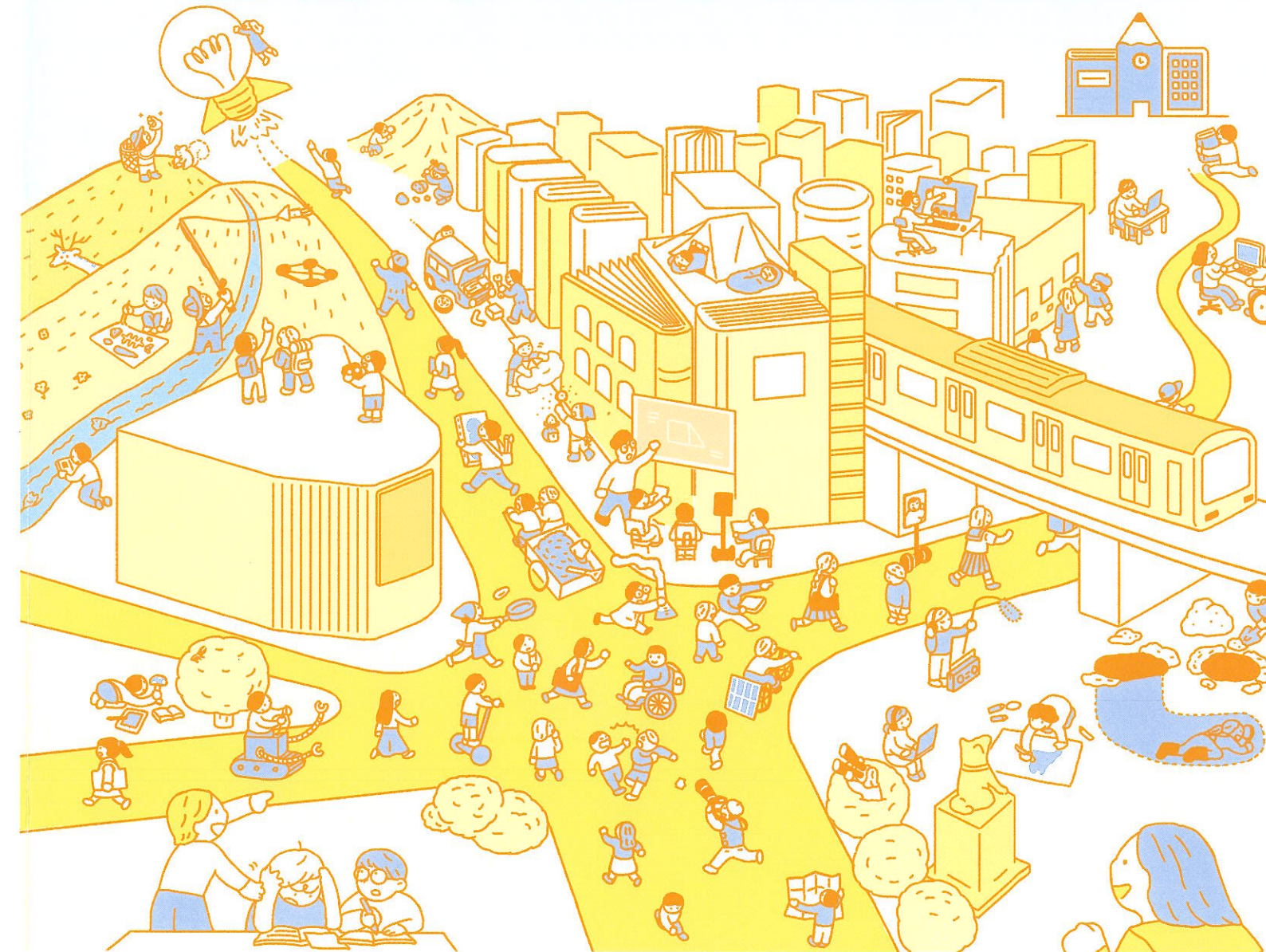
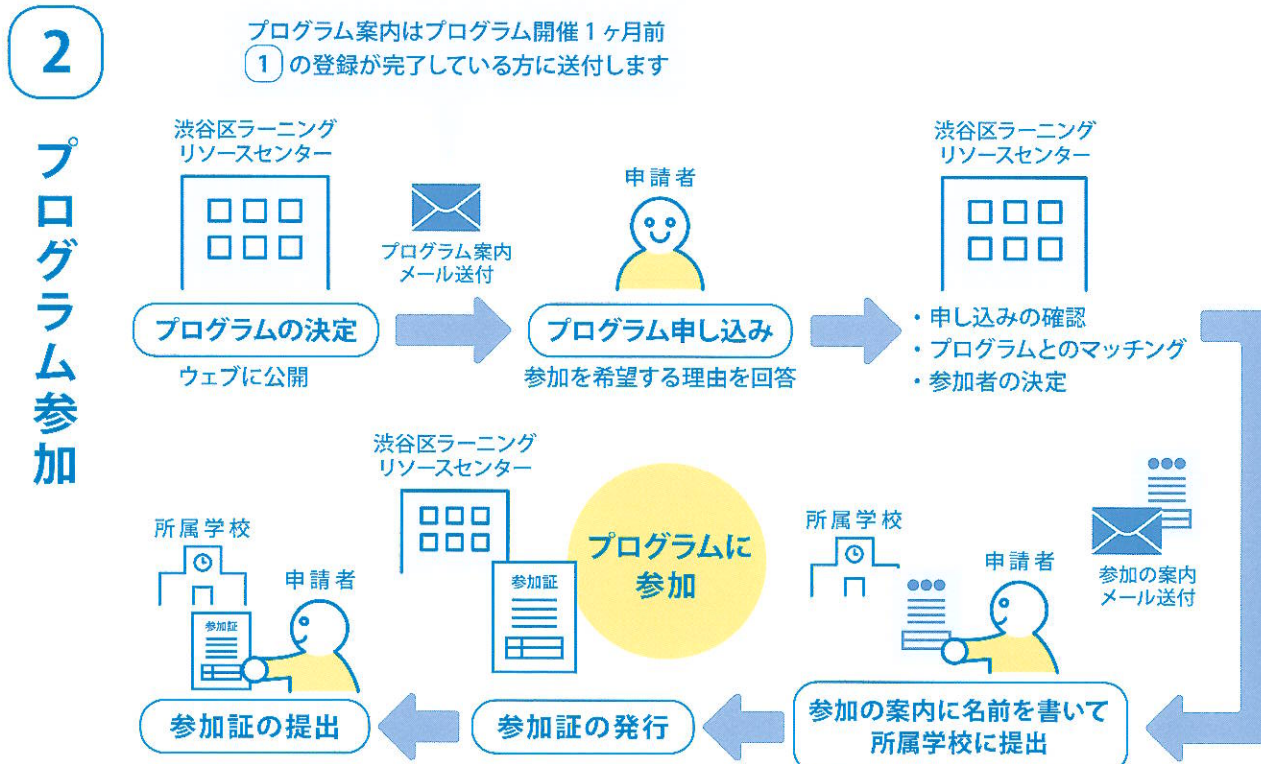


# 渋谷区 ラーニング・リソース センター

すべての子どもたちが  
それぞれにあった学び方で学ぶために



## 渋谷区ラーニング・リソースセンター 利用の流れ



教室と時間割を超えた学びに参加してみませんか？

渋谷区ラーニング・リソースセンター  
Shibuya Learning Resource Centre  
<http://shibuya-lrc.com/>



【お問い合わせ】 東京大学先端科学技術研究センター  
〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1 3号館 309  
[Tel] 03-5452-5064 [メール] info@shibuya-lrc.com





# 渋谷区 ラーニング・リソース センターとは？

渋谷区ラーニング・リソースセンターは、東京大学先端科学技術研究センター・人間支援工学分野が渋谷区から委託を受け、子どもたちそれぞれにあった学びの方法や環境を提案する場所です。

## コンセプトは 「スクランブルエデュケーション」

学びの目的が異なる子どもたちがそれぞれのゴールに向かって学ぶことを目指します。

「スクランブルエデュケーション」とは、いろいろな方向に向かっていく子どもたちがぶつからず、それぞれの方向に向けて、お互いを尊重しながら育つことを目指す教育です。子どもたちが自分に合った学び方を発見するためのプログラムを提供します。

渋谷区立の小中学校と連携し、異才発掘プロジェクト ROCKET が開発した ABL プログラムと ICT プログラムを提供します。

### 教室を飛び出して学びたい子ども

- 誰にも負けない特技がある
- 興味のあることをつきつめたい
- 授業中に時間を持て余し、本を読んだり別の活動をしたりしている
- 知りたいことがたくさんあって、質問がたくさんある



### ABLプログラムを開催

#### ABL (Activity Based Learning) とは？

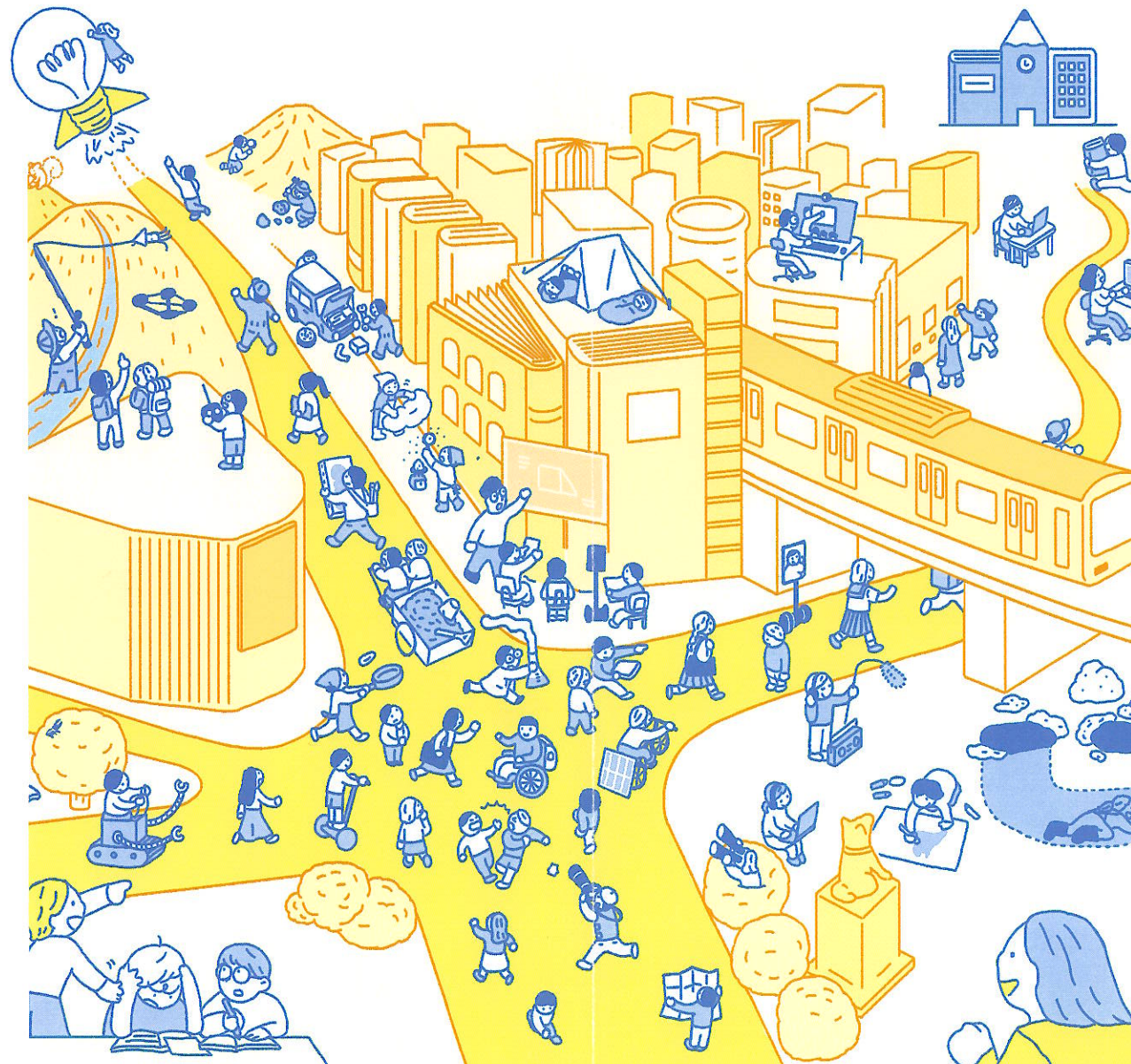
ABL は活動を通して知識やスキルを習得する学び方です。



料理や工作などの活動の中に教科学習の要素を埋め込み、知識を横断的につなげていきます。問いを立てる力・疑問を持ったことを深く探求する力を育むことがねらいです。

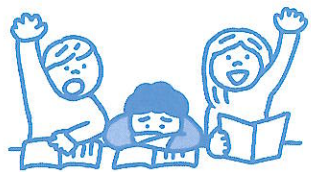


## 教室と時間割を超えた学びに 参加してみませんか？



### 教科書とノートだけでは学びにくい子ども

- 黒板をノートに書く時間がなくて困っている
- 自分で音読するよりも先生が読んでくれたらよくわかる
- 漢字の知識はあるのに書き取りの宿題に時間がかかる
- 伝えたいことがたくさんあるのに文章がうまく書けない



### 読み書きをテクノロジーで補う ICTプログラムを開催

#### 読みを補助する 技能獲得

- ▶ 音声教材
- ▶ 電子辞書

#### 書きを補助する 技能獲得

- ▶ ワープロ
- ▶ ノートテイクアプリ
- ▶ マッピングアプリ



## Q&A

### Q 利用対象は？

A 渋谷区立の小中学校に在籍している小学4年生から中学3年生までの人が対象です。小学3年生以下はABLおよびICTプログラムには参加できませんが、公開イベント等の一部イベントへの参加が可能です。

### Q 参加する方法は？

A 裏面の利用の流れを確認の上、渋谷区ラーニング・リソースセンターにご登録ください。

### Q 活動場所へはどのように行くの？

A 原則、保護者の送迎になります。

### Q 希望すればだれでも参加できるの？

A 参加を希望する場合、参加したい理由をアンケートでお答えいただけます。定員に対して希望者多数の場合には、興味関心とプログラム内容のマッチングを行い、こちらで参加者を決定いたします。

### Q 費用は？

A プログラム受講費はかかりません。プログラムによっては材料費等の実費を徴収することがあります。